

2026 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 日 本 ラ イ フ ラ イ ン 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 鈴 木 啓 介
(コード番号:7575 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 CFO 江 川 毅 芳
(TEL. 03-6711-5200)

日本ライフラインの心房中隔穿刺用高周波ワイヤ「XEROstar」が2026年度グッドデザイン賞を受賞

当社は、不整脈治療向けの自社製品である心房中隔穿刺用高周波ワイヤ「XEROstar（ゼロスター）」が、2026年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞したことをお知らせします。

「XEROstar」は、心臓疾患の一種である「心房細動」の根治を目指す治療（アブレーション）などで用いられる医療機器です。心房細動の手術では足の付け根から挿入されるカテーテルを心臓内の治療部位に向けて進めていきますが、その途中には進路を阻む薄い壁（心房中隔）が存在しています。

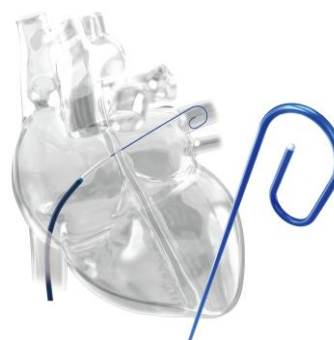
「XEROstar」はこの部分に小さな穴を開けることでカテーテルの通り道を作り、治療部位にカテーテルを到達させる役割を担っています。

今回の受賞では、製品設計にワイヤタイプを採用し従来型製品と比べて手術の工程を簡素化した点や、先端が曲がった「ハーフ・ピッグテール」と呼ばれる独自の形状を導入したことで優れた操作性と安全性を実現した点が高く評価されました。

当社は、今後も医療現場の課題解決に資するユニークな製品開発を通じて、より安全で質の高い医療の実現に貢献してまいります。

- 製品名称

心房中隔穿刺用高周波ワイヤ「XEROstar」



- 製品概要

「XEROstar」は、心房中隔穿刺の手技の効率性と安全性を両立させるために設計された自社製品です。従来の針形状のデバイスとは異なり、柔軟なワイヤタイプを採用しており、穿刺から治療用カテーテルの通り道（シース）を設定する手技を1本のワイヤで完結させることができます。これにより、従来のデバイスの交換の手間を省き、手技の効率化を実現したことで手術時間の短

縮に寄与します。また、ワイヤの先端部は「Half Pigtail 形状（ハーフ・ピッグテール）」となっているため、心臓内での不意な損傷リスクを低減します。

- グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

本製品は、ガイドワイヤの機能を備えることで穿刺針との器具交換を不要にすることができ、心房細動のカテーテル治療における心房中隔穿刺の手技負担という問題に画期的な解決を提供している点が高く評価された。従来は手技の進行に合わせてガイドワイヤと穿刺針を入れ替える必要があった。0.032 インチのワイヤ径によりシースの制限なく使用でき、手術の効率化と安全性向上の両立が広く普及することが期待される。追従性と穿刺に必要な剛性を両立させ、先端をエコー視認性と操作性の中間となる Half Pigtail 形状とした設計が秀逸である。

- グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ

<https://www.g-mark.org/gallery/winners/33845>

以上

■ グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<https://www.g-mark.org/>

■ 日本ライフラインについて

日本ライフライン（東証プライム：7575）は、心臓・循環器領域および心臓血管領域を得意とする医療機器企業です。電気生理カテーテルや人工血管などを主に取扱い、海外の優れた医療機器を日本に導入する商社機能と、自社製品を開発・製造するメーカー機能の両方を駆使してプロダクト・ポートフォリオを構築しています。国内 48 か所の営業拠点と自社製品の海外展開を通じて、医療現場と患者さまに最新最適な医療機器をグローバルに提供することを使命としています。より詳細な情報は[ウェブサイト](#)をご覧ください。